

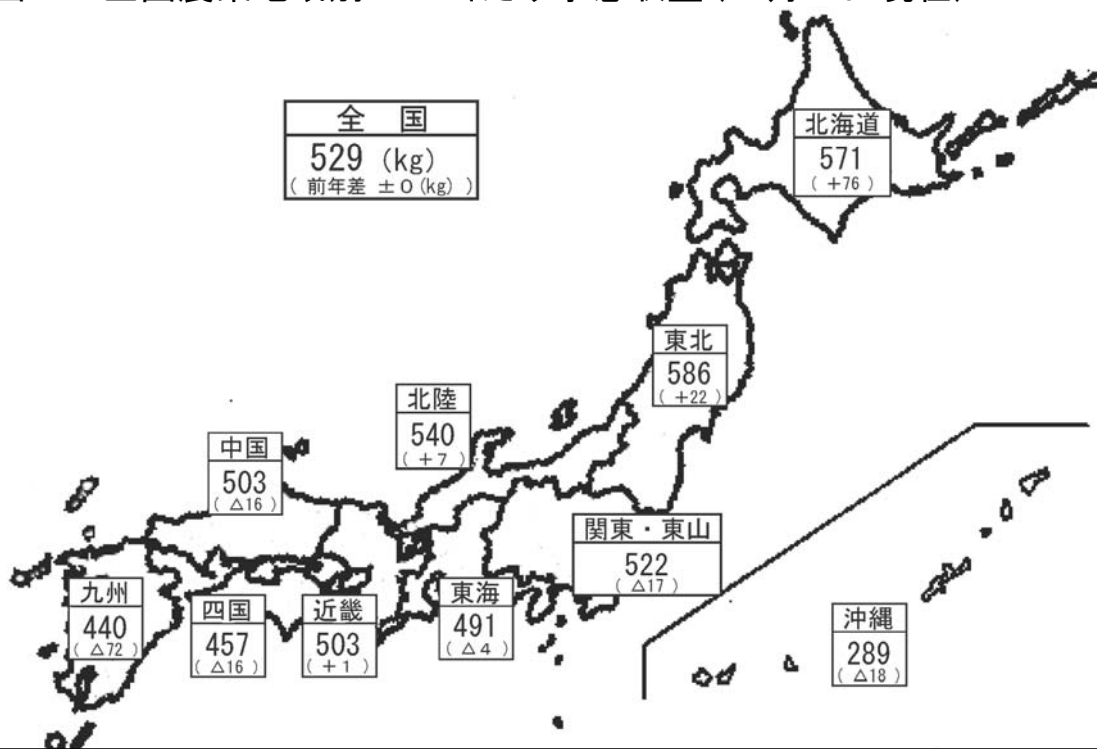
令和元年産水稻の作付面積及び予想収穫量(10月15日現在)

－ 予想収穫量（主食用）は 727 万 t の見込み －

【調査結果の概要】

- 1 令和元年産水稻の作付面積(子実用)は 146 万 9,000ha で、前年産に比べ 1,000ha 減少した。うち主食用作付見込面積は 137 万 9,000haで、前年産に比べ 7,000ha の減少が見込まれる。
- 2 全国の 10 a 当たり予想収量は 529kgで、前年産並みが見込まれる。
- 3 以上の結果、予想収穫量（子実用）は 777 万 1,000 tで、前年産に比べ 9,000 t の減少が見込まれる。このうち、主食用の予想収穫量は 727 万 tで、前年産に比べ 5 万 7,000 t の減少が見込まれる。
- 4 なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は 99 となる見込み。

図 1 全国農業地域別 10 a 当たり予想収量(10月15日現在)



- 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積（見込み）である。
- 10 a 当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70 mm のふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 本調査は、収穫を終えた地域では刈取り実測により行ったが、一部収穫を終わっていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定する方法により行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次の URL から御覧いただけます。

【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y4 】

◎ 水稻調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

◎ 累年データ

水稻（子実用）の年次別推移（全国）

年 産	作 付 面 積 (子 実 用)	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子 実 用)	参 考		
				主 食 用 作 付 面 積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	kg	t	ha	t	
平成11年産	1,780,000	515	9,159,000	...	...	101
12	1,763,000	537	9,472,000	...	...	104
13	1,700,000	532	9,048,000	...	...	103
14	1,683,000	527	8,876,000	...	...	101
15	1,660,000	469	7,779,000	...	...	90
16	1,697,000	514	8,721,000	...	...	98
17	1,702,000	532	9,062,000	...	...	101
18	1,684,000	507	8,546,000	...	...	96
19	1,669,000	522	8,705,000	...	...	99
20	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	102
21	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	98
22	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	98
23	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	101
24	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	102
25	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	102
26	1,573,000	536	8,435,000	1,474,000	7,882,000	101
27	1,505,000	531	7,986,000	1,406,000	7,442,000	100
28	1,478,000	544	8,042,000	1,381,000	7,496,000	103
29	1,465,000	534	7,822,000	1,370,000	7,306,000	100
30	1,470,000	529	7,780,000	1,386,000	7,327,000	98
令和元年産 (見込み)	1,469,000	529	7,771,000	1,379,000	7,270,000	99

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である（以下同じ。）。

2 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である（以下同じ。）。

4 作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 「…」は、調査を欠くことを示している。

水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70mm 以上で選別された玄米の重量としている（21 ページ【参考 1】参照）。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移

		単位：％					
年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成26年産	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元年産(概数値)	100.0	0.8	1.4	1.9	2.8	15.4	77.7
平 均 値	100.0	0.8	1.4	2.0	2.8	15.5	77.5
対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.2

注：1 平均値は、直近 5 か年の重量割合の平均である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

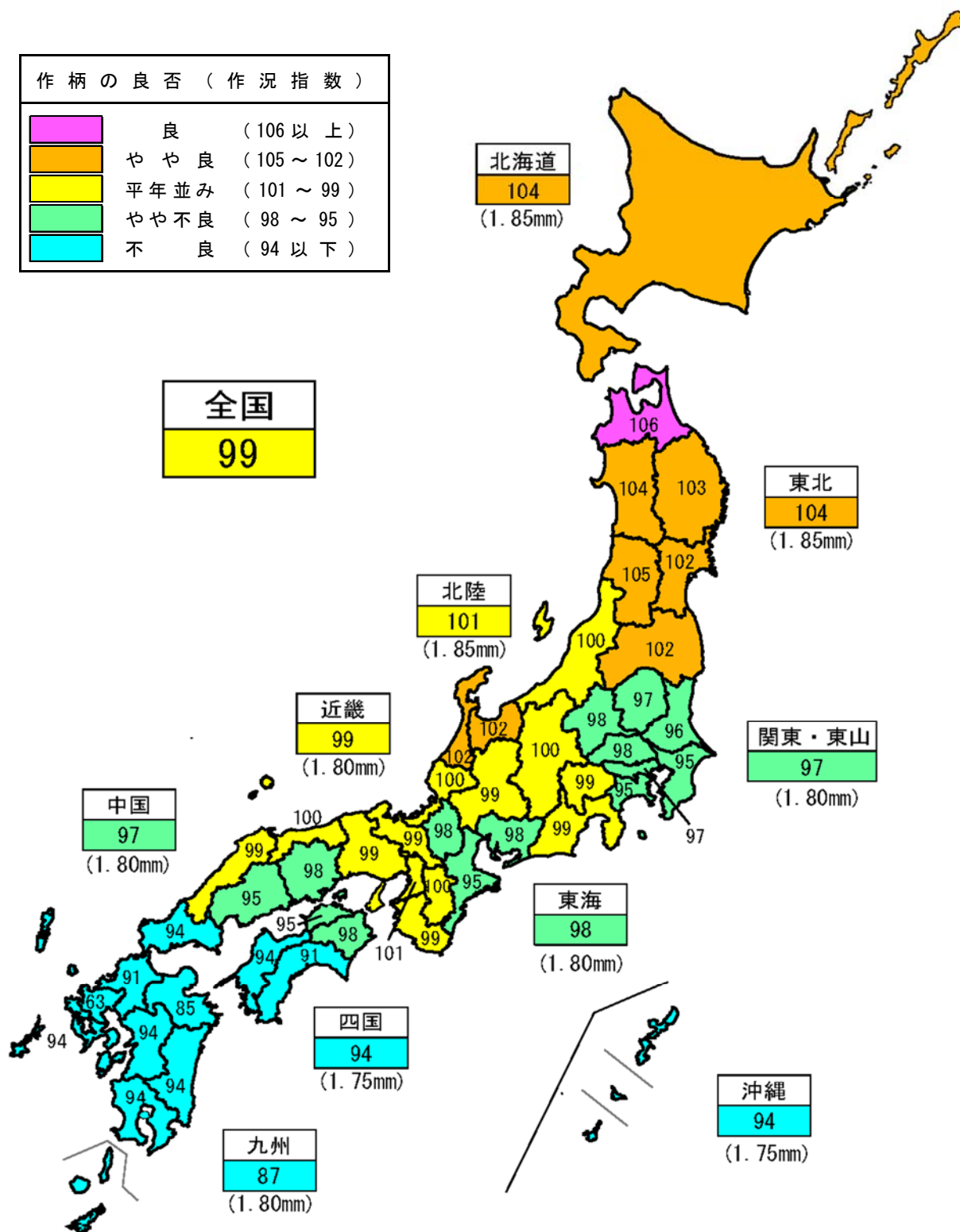
表 2 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移

年 産		単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
平成26年産	10a 当たり収量	kg	536	532	524	513	499	420
	収穫量	t	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
27	10a 当たり収量	kg	531	527	519	509	494	413
	収穫量	t	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
28	10a 当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量	t	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
29	10a 当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
30	10a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
令和元年産 (概数値)	10a 当たり収量	kg	529	525	517	507	492	411
	収穫量	t	7,771,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,235,000	6,038,000
	対前年比	％	100	100	100	101	101	104

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国の10a 当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量(子実用)とは、全国の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数（10月15日現在）
【農家等が使用しているふるい目幅ベース】



- 注：1 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- 2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県の作況指数は早期栽培、普通期栽培を合算したものである。また、沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の作況指数の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平年収量を用いた。

【調査結果】

- 1 令和元年産水稻の作付面積（子実用）は146万9,000ha（前年産に比べ1,000ha減少）となった。
また、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付見込面積は137万9,000ha（前年産に比べ7,000haの減少）が見込まれる（表3参照）。
- 2 10月15日現在における水稻の全国の10a当たり予想収量は529kg（前年産並み）が見込まれる。
これは、北海道、東北及び北陸では、全もみ数が平年以上に確保され、登熟も順調に推移したことにより、作柄は平年以上となったものの、その他の地域では、7月上中旬の低温・日照不足の影響により、全もみ数がやや少ない地域があることに加え、登熟も8月中下旬の日照不足、その後の台風による潮風害等やウンカ等病害虫の影響があったことにより、作柄が平年を下回る地域が多いためである（表3参照）。
- 3 地域別の10a当たり予想収量は、北海道は571kg（前年産に比べ76kg増加）、東北は586kg（同22kg増加）、北陸は540kg（同7kg増加）、関東・東山は522kg（同17kg減少）、東海は491kg（同4kg減少）、近畿は503kg（同1kg増加）、中国は503kg（同16kg減少）、四国は457kg（同16kg減少）、九州は440kg（同72kg減少）が見込まれる（表3参照）。
- 4 以上の結果、予想収穫量（子実用）は777万1,000t（前年産に比べ9,000t減少）が見込まれる。このうち、主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は、727万t（前年産に比べ5万7,000t減少）が見込まれる（表3参照）。
- 5 10月15日現在におけるふるい目幅別重量分布状況は、全国平均の1.85mm以上の玄米の重量割合は95.9%と見込まれ、直近5か年平均値に比べ0.1ポイント高くなっている（表4参照）。
- 6 10月15日現在における玄米品位の状況は、全国では、整粒の割合が68.6%と見込まれ、前年産に比べ0.6ポイント低くなっている（表7参照）。

表3 令和元年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）

全 国 農 業 地 域	作 付 面 積 （ 子 実 用 ）			10 a 当たり予想収量		予 想 収 穫 量 （ 子 実 用 ）			参 考		
	実 数 ①	前年産との比較		実 数 ②	前年産 との比較 対 差	実 数 ③=①×②	前年産との比較		主食用作付 見込面積 ④	予想収穫量 （主食用） ⑤=④×②	作況指数
		対 差	対 比				対 差	対 比			
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全 国	1,469,000	△ 1,000	100	529	0	7,771,000	△ 9,000	100	1,379,000	7,270,000	99
北 海 道	103,000	△ 1,000	99	571	76	588,100	73,300	114	97,000	553,900	104
東 北	382,000	2,900	101	586	22	2,239,000	102,000	105	344,600	2,015,000	104
北 陸	206,500	900	100	540	7	1,115,000	19,000	102	186,400	1,007,000	101
関東・東山	271,100	800	100	522	△ 17	1,414,000	△ 43,000	97	258,400	1,348,000	97
東 海	93,100	△ 300	100	491	△ 4	457,200	△ 5,200	99	90,500	444,900	98
近 畿	102,600	△ 500	100	503	1	516,400	△ 1,100	100	99,000	498,000	99
中 国	102,100	△ 1,600	98	503	△ 16	513,600	△ 24,200	96	99,400	500,200	97
四 国	48,300	△ 1,000	98	457	△ 16	220,700	△ 12,700	95	47,800	218,500	94
九 州	160,000	△ 400	100	440	△ 72	704,600	△ 116,700	86	155,100	682,300	87
沖 縄	677	△ 39	95	289	△ 18	1,960	△ 240	89	665	1,920	94

注：1 10 a 当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 予想収穫量（子実用）及び予想収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

3 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の10 a 当たり予想収量及び予想収穫量の算出には、第一期稲の10 a 当たり収量と第二期稲の10 a 当たり平年収量を用いた。

4 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

表4 ふるい目幅別重量分布状況（10月15日現在）

単位：％

全 国 農業地域	区 分	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
全 国	重量割合	100.0	0.8	1.4	1.9	2.8	15.4	77.7
	平 均 値	100.0	0.8	1.4	2.0	2.8	15.5	77.5
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.2
北 海 道 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.5	1.0	1.3	2.4	13.3	81.5
	平 均 値	100.0	0.6	1.0	1.3	1.8	10.3	85.0
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.0	0.0	0.6	3.0	△ 3.5
東 北 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.6	1.1	1.5	2.2	12.8	81.8
	平 均 値	100.0	0.6	1.1	1.6	2.3	13.1	81.3
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	0.5
北 陸 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.5	0.9	1.2	2.0	12.0	83.4
	平 均 値	100.0	0.6	1.2	1.7	2.5	14.6	79.4
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 2.6	4.0
関東・東山 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.8	1.4	1.8	3.0	18.2	74.8
	平 均 値	100.0	0.9	1.5	2.3	3.4	19.9	72.0
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.5	△ 0.4	△ 1.7	2.8
東 海 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.8	1.3	2.1	2.6	13.3	79.9
	平 均 値	100.0	0.8	1.3	1.9	2.3	12.9	80.8
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.4	△ 0.9
近 畿 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.8	1.6	1.9	2.6	14.0	79.1
	平 均 値	100.0	0.9	1.5	2.1	2.6	13.9	79.0
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.1	△ 0.2	0.0	0.1	0.1
中 国 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.9	1.7	2.4	3.0	16.0	76.0
	平 均 値	100.0	0.8	1.3	2.0	2.4	13.2	80.3
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.4	0.4	0.6	2.8	△ 4.3
四 国 (1.75mm)	重量割合	100.0	1.3	2.2	3.0	3.9	19.4	70.2
	平 均 値	100.0	1.0	1.8	2.6	3.5	18.1	73.0
	対平均差(ポイント)	0.0	0.3	0.4	0.4	0.4	1.3	△ 2.8
九 州 (1.80mm)	重量割合	100.0	1.4	2.8	4.0	5.5	25.8	60.5
	平 均 値	100.0	1.3	2.4	3.3	4.5	22.4	66.1
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.4	0.7	1.0	3.4	△ 5.6

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

2 ふるい目幅別重量分布状況は、10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆等のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある（以下同じ。）。

3 全国農業地域名の下に記載されている括弧内の数値は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるい目幅である（以下同じ。）。

表5 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）（10月15日現在）

全 国 農業地域	区 分	単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	10a 当たり収量	kg	529	525	517	507	492	411
	収穫量(子実用)	t	7,771,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,235,000	6,038,000
北 海 道 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	571	568	562	555	541	465
	収穫量(子実用)	t	588,100	585,200	579,300	571,600	557,500	479,300
東 北 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	586	582	576	567	554	479
	収穫量(子実用)	t	2,239,000	2,226,000	2,201,000	2,167,000	2,118,000	1,832,000
北 陸 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	540	537	532	526	515	450
	収穫量(子実用)	t	1,115,000	1,109,000	1,099,000	1,086,000	1,064,000	929,900
関東・東山 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	522	518	511	501	485	390
	収穫量(子実用)	t	1,414,000	1,403,000	1,383,000	1,357,000	1,315,000	1,058,000
東 海 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	491	487	481	470	458	392
	収穫量(子実用)	t	457,200	453,500	447,600	438,000	426,100	365,300
近 畿 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	503	499	491	481	468	398
	収穫量(子実用)	t	516,400	512,300	504,000	494,200	480,800	408,500
中 国 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	503	498	490	478	463	382
	収穫量(子実用)	t	513,600	509,000	500,200	487,900	472,500	390,300
四 国 (1.75mm)	10a 当たり収量	kg	457	451	441	427	409	321
	収穫量(子実用)	t	220,700	217,800	213,000	206,400	197,700	154,900
九 州 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	440	434	422	404	380	266
	収穫量(子実用)	t	704,600	694,700	675,000	646,800	608,100	426,300

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国又は全国農業地域別の10a 当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国又は全国農業地域別の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

表6 令和元年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（10月15日現在）

単位：％

全 国 農業地域	区 分	計	100kg 未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg 以上
全 国	筆数割合	100.0	0.7	0.3	1.3	7.1	26.6	40.2	19.4	4.2	0.2
	前 年 値	100.0	0.1	0.2	1.2	5.7	26.4	43.8	19.5	2.8	0.3
	対前年差(ポイント)	0.0	0.6	0.1	0.1	1.4	0.2	△ 3.6	△ 0.1	1.4	△ 0.1
北 海 道	筆数割合	100.0	—	—	0.2	1.6	13.5	47.9	33.3	3.3	0.2
	前 年 値	100.0	0.3	0.2	1.3	7.3	36.0	45.2	9.2	0.5	—
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.3	△ 0.2	△ 1.1	△ 5.7	△ 22.5	2.7	24.1	2.8	0.2
東 北	筆数割合	100.0	0.0	0.1	0.5	1.6	10.0	37.1	38.7	11.2	0.8
	前 年 値	100.0	—	—	0.6	2.0	15.0	42.9	33.2	6.0	0.3
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.4	△ 5.0	△ 5.8	5.5	5.2	0.5
北 陸	筆数割合	100.0	0.1	—	1.3	3.9	18.9	50.9	21.9	2.8	0.2
	前 年 値	100.0	0.3	0.1	0.8	4.2	22.4	49.6	20.2	2.1	0.3
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.1	0.5	△ 0.3	△ 3.5	1.3	1.7	0.7	△ 0.1
関東・東山	筆数割合	100.0	0.1	0.1	0.9	6.3	26.6	41.1	18.6	6.2	0.1
	前 年 値	100.0	—	0.1	0.3	5.1	24.3	41.3	22.5	5.8	0.6
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	0.0	0.6	1.2	2.3	△ 0.2	△ 3.9	0.4	△ 0.5
東 海	筆数割合	100.0	0.5	0.3	1.4	8.6	32.0	43.8	11.8	1.4	0.2
	前 年 値	100.0	0.1	0.2	1.7	7.7	35.1	42.2	12.3	0.7	—
	対前年差(ポイント)	0.0	0.4	0.1	△ 0.3	0.9	△ 3.1	1.6	△ 0.5	0.7	0.2
近 畿	筆数割合	100.0	—	—	2.2	7.2	33.0	44.9	11.8	0.9	—
	前 年 値	100.0	0.1	—	1.8	6.7	33.3	46.3	11.7	0.1	—
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.1	—	0.4	0.5	△ 0.3	△ 1.4	0.1	0.8	—
中 国	筆数割合	100.0	0.1	0.6	1.3	7.7	34.7	42.0	11.9	1.6	0.1
	前 年 値	100.0	0.2	0.3	1.7	7.0	24.8	42.7	19.6	3.4	0.3
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.3	△ 0.4	0.7	9.9	△ 0.7	△ 7.7	△ 1.8	△ 0.2
四 国	筆数割合	100.0	0.3	1.3	2.9	17.3	42.4	30.6	5.0	0.2	—
	前 年 値	100.0	—	1.0	3.1	11.7	40.7	36.1	7.0	0.2	0.2
	対前年差(ポイント)	0.0	0.3	0.3	△ 0.2	5.6	1.7	△ 5.5	△ 2.0	0.0	△ 0.2
九 州	筆数割合	100.0	4.0	0.6	2.3	15.6	44.1	29.8	3.6	—	—
	前 年 値	100.0	0.3	0.1	1.6	6.7	29.9	45.8	15.2	0.3	0.1
	対前年差(ポイント)	0.0	3.7	0.5	0.7	8.9	14.2	△ 16.0	△ 11.6	△ 0.3	△ 0.1

注：1 10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。

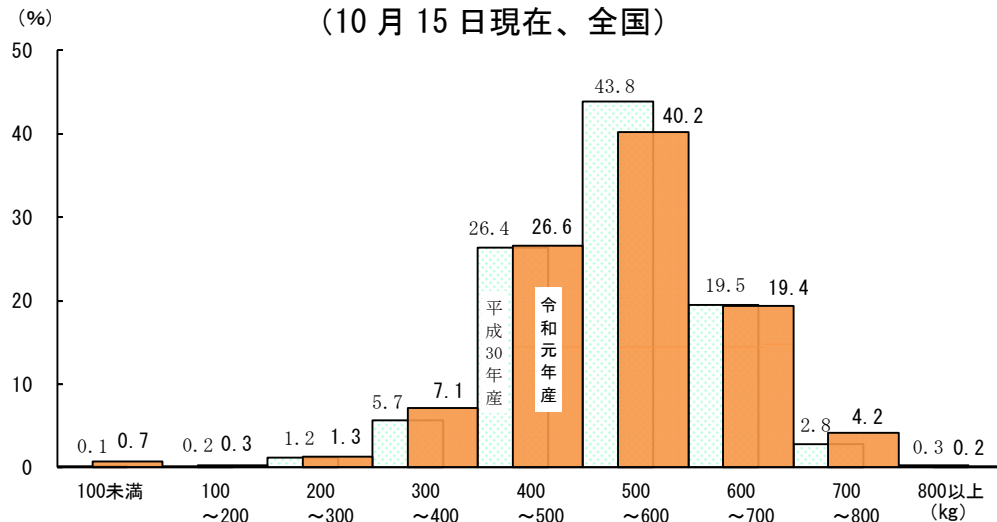
図3 令和元年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況
(10月15日現在、全国)

表7 令和元年産水稻の玄米品位の状況（10月15日現在、全国）

単位：％

区 分	整 粒	未熟粒	乳白粒・腹白粒	被害粒	死米・着色粒
重量割合	68.6	24.0	4.3	7.4	0.9
前 年 値	69.2	25.7	2.7	5.0	0.7
対前年差(ポイント)	△ 0.6	△ 1.7	1.6	2.4	0.2

注：10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものであり、次回公表において数値が変動することがある。

【統計表】

統計表一覧

ページ

1	令和元年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）	10
2	令和元年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況（10月15日現在）	12
3	令和元年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量（10月15日現在）	14
4	令和元年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）（10月15日現在）	15
5	令和元年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況（10月15日現在）	16
6	令和元年産水稻の作柄表示地帯別作況指数（10月15日現在）	17
7	令和元年産水稻の玄米品位の状況（10月15日現在）	19
8	令和元年産水稻の刈取期及び刈取済面積割合（10月15日現在）	20

利用上の注意

- 統計数値については、次表の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

原 数		7桁以上 (100万)	6桁 (10万)	5桁 (1万)	4桁 (1,000)	3桁以下 (100)
四捨五入する桁数（下から）		3桁	2桁		1桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前（原数）	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値（統計数値）	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 表中に用いた記号は次のとおりである。
「0.0」：増減がないもの
「－」：事実のないもの
「…」：事実不詳又は調査を欠くもの
「△」：負数又は減少したもの
- この統計表に記載された数値等を他に転載する場合は、「令和元年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）」（農林水産省）による旨を記載してください。

1 令和元年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）

全 国 都道府県		作付面積（子実用）			10 a 当たり 予想収量 ②	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別		
						実 数 ①	前年産との比較	
		対差	対比					
		ha	ha	%	kg	kg	kg	
全 国	(1)	1,469,000	△ 1,000	100	529	514	519	99
北 海 道	(2)	103,000	△ 1,000	99	571	555	532	104
青 森	(3)	45,000	800	102	627	612	575	106
岩 手	(4)	50,500	200	100	554	538	522	103
宮 城	(5)	68,400	1,000	101	551	531	522	102
秋 田	(6)	87,800	100	100	600	577	554	104
山 形	(7)	64,500	0	100	627	611	580	105
福 島	(8)	65,800	900	101	561	541	529	102
茨 城	(9)	68,300	△ 100	100	504	493	515	96
栃 木	(10)	59,200	700	101	526	514	529	97
群 馬	(11)	15,500	△ 100	99	486	471	482	98
埼 玉	(12)	32,000	100	100	482	468	476	98
千 葉	(13)	56,000	400	101	516	508	532	95
東 京	(14)	129	△ 4	97	402	390	404	97
神 奈 川	(15)	3,040	△ 40	99	470	454	478	95
新 潟	(16)	119,200	1,000	101	542	530	528	100
富 山	(17)	37,200	△ 100	100	553	540	528	102
石 川	(18)	25,000	△ 100	100	532	515	506	102
福 井	(19)	25,100	100	100	520	497	499	100
山 梨	(20)	4,890	△ 10	100	541	526	533	99
長 野	(21)	32,000	△ 200	99	620	609	607	100
岐 阜	(22)	22,500	0	100	482	472	478	99
静 岡	(23)	15,700	△ 100	99	518	508	513	99
愛 知	(24)	27,500	△ 100	100	499	490	499	98
三 重	(25)	27,300	△ 200	99	477	465	489	95
滋 賀	(26)	31,700	0	100	509	498	506	98
京 都	(27)	14,400	△ 100	99	505	495	501	99
大 阪	(28)	4,850	△ 160	97	502	485	480	101
兵 庫	(29)	36,800	△ 200	99	497	484	489	99
奈 良	(30)	8,490	△ 90	99	515	502	500	100
和 歌 山	(31)	6,360	△ 70	99	494	482	486	99
鳥 取	(32)	12,700	△ 100	99	514	503	504	100
島 根	(33)	17,300	△ 200	99	506	496	502	99
岡 山	(34)	30,100	△ 100	100	517	503	514	98
広 島	(35)	22,700	△ 700	97	499	487	515	95
山 口	(36)	19,300	△ 500	97	476	462	492	94
徳 島	(37)	11,300	△ 100	99	464	459	469	98
早期栽培	(38)	4,340	△ 60	99	456	451	459	98
普通栽培	(39)	6,940	△ 60	99	470	465	475	98
香 川	(40)	12,000	△ 500	96	471	464	491	95
愛 媛	(41)	13,600	△ 300	98	470	463	492	94
高 知	(42)	11,400	△ 100	99	420	414	454	91
早期栽培	(43)	6,440	△ 30	100	455	450	476	95
普通栽培	(44)	4,980	△ 20	100	375	368	425	87
福 岡	(45)	35,000	△ 300	99	455	434	477	91
佐 賀	(46)	24,100	△ 200	99	328	315	503	63
長 崎	(47)	11,400	△ 100	99	457	437	464	94
熊 本	(48)	33,300	0	100	484	467	497	94
大 分	(49)	20,600	△ 100	100	435	407	480	85
宮 崎	(50)	16,100	0	100	465	451	482	94
早期栽培	(51)	6,300	△ 110	98	459	450	470	96
普通栽培	(52)	9,780	110	101	469	452	490	92
鹿 児 島	(53)	19,500	300	102	454	440	468	94
早期栽培	(54)	4,370	30	101	438	427	435	98
普通栽培	(55)	15,200	400	103	458	443	478	93
沖 縄	(56)	677	△ 39	95	289	287	306	94
第一期稲	(57)	506	△ 21	96	331	330	359	92
第二期稲	(58)	171	△ 18	90	...	...	159	...

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積（見込み）である。

3 （参考）農家等が使用しているふるい目幅で選別の③10 a 当たり予想収量、④10 a 当たり平年収量及び⑤作況指数については、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

予想収穫量（子実用）				参 考	
実 数 ⑥=①×②	前年産との比較			主 食 用 作 付 見 込 面 積 ⑦	予 想 収 穫 量 （ 主 食 用 ） ⑧=⑦×②
	対差	対比			
t	t	%	ha	t	
7,771,000	△ 9,000	100	1,379,000	7,270,000	(1)
588,100	73,300	114	97,000	553,900	(2)
282,200	18,800	107	39,200	245,800	(3)
279,800	6,700	102	48,300	267,600	(4)
376,900	5,500	101	64,800	357,000	(5)
526,800	35,700	107	74,900	449,400	(6)
404,400	30,300	108	56,900	356,800	(7)
369,100	5,000	101	60,400	338,800	(8)
344,200	△ 14,200	96	66,400	334,700	(9)
311,400	△ 10,400	97	54,900	288,800	(10)
75,300	△ 3,600	95	13,600	66,100	(11)
154,200	△ 1,200	99	30,900	148,900	(12)
289,000	△ 12,400	96	53,700	277,100	(13)
519	△ 36	94	129	519	(14)
14,300	△ 900	94	3,040	14,300	(15)
646,100	18,500	103	106,800	578,900	(16)
205,700	△ 200	100	33,300	184,100	(17)
133,000	2,700	102	22,700	120,800	(18)
130,500	△ 2,000	98	23,600	122,700	(19)
26,500	△ 100	100	4,810	26,000	(20)
198,400	△ 600	100	30,900	191,600	(21)
108,500	900	101	21,400	103,100	(22)
81,300	1,400	102	15,600	80,800	(23)
137,200	△ 500	100	26,600	132,700	(24)
130,200	△ 7,000	95	26,900	128,300	(25)
161,400	△ 900	99	30,200	153,700	(26)
72,700	△ 100	100	13,800	69,700	(27)
24,300	△ 400	98	4,850	24,300	(28)
182,900	900	100	35,300	175,400	(29)
43,700	△ 400	99	8,450	43,500	(30)
31,400	△ 200	99	6,360	31,400	(31)
65,300	1,600	103	12,600	64,800	(32)
87,500	△ 4,200	95	16,900	85,500	(33)
155,600	△ 500	100	29,300	151,500	(34)
113,300	△ 9,600	92	22,200	110,800	(35)
91,900	△ 11,500	89	18,400	87,600	(36)
52,400	△ 1,200	98	11,000	51,000	(37)
19,800	△ 700	97	...	...	(38)
32,600	△ 600	98	...	...	(39)
56,500	△ 3,400	94	12,000	56,500	(40)
63,900	△ 5,300	92	13,500	63,500	(41)
47,900	△ 2,800	94	11,300	47,500	(42)
29,300	△ 800	97	...	...	(43)
18,700	△ 1,900	91	...	...	(44)
159,300	△ 23,600	87	34,500	157,000	(45)
79,000	△ 50,300	61	23,700	77,700	(46)
52,100	△ 5,300	91	11,300	51,600	(47)
161,200	△ 15,000	91	32,300	156,300	(48)
89,600	△ 14,100	86	20,400	88,700	(49)
74,900	△ 4,500	94	14,600	67,900	(50)
28,900	△ 1,600	95	...	...	(51)
45,900	△ 2,900	94	...	...	(52)
88,500	△ 3,900	96	18,300	83,100	(53)
19,100	△ 400	98	...	...	(54)
69,600	△ 2,900	96	...	...	(55)
1,960	△ 240	89	665	1,920	(56)
1,670	△ 250	87	...	...	(57)
...	...	...	...	...	(58)

4 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付見込面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

5 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから「…」で示しており、沖縄県計の10a当たり予想収量及び予想収穫量の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平均収量を用いた。

2 令和元年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況（10月15日現在）

全 国 ・ 都道府県	ふるい目幅別重量分布状況						
	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
	%	%	%	%	%	%	%
全 国 (1)	100.0	0.8	1.4	1.9	2.8	15.4	77.7
北 海 道 (2)	100.0	0.5	1.0	1.3	2.4	13.3	81.5
青 森 (3)	100.0	0.5	0.8	1.1	1.6	10.3	85.7
岩 手 (4)	100.0	0.6	0.9	1.3	1.8	11.3	84.1
宮 城 (5)	100.0	0.7	1.3	1.6	2.9	17.7	75.8
秋 田 (6)	100.0	0.6	1.3	1.9	2.4	12.0	81.8
山 形 (7)	100.0	0.5	0.9	1.2	2.2	13.3	81.9
福 島 (8)	100.0	0.5	1.3	1.7	2.0	11.7	82.8
茨 城 (9)	100.0	0.9	1.3	1.4	2.9	18.2	75.3
栃 木 (10)	100.0	0.8	1.5	1.8	2.8	18.2	74.9
群 馬 (11)	...	...	...	...	...	...	...
埼 玉 (12)	100.0	1.2	1.8	3.0	4.7	27.2	62.1
千 葉 (13)	100.0	0.6	0.9	1.5	2.4	15.8	78.8
東 京 (14)	100.0	1.1	1.8	2.8	4.2	22.3	67.8
神 奈 川 (15)	100.0	1.3	2.2	2.6	4.3	23.8	65.8
新 潟 (16)	100.0	0.4	0.8	1.1	1.8	11.6	84.3
富 山 (17)	100.0	0.5	0.9	1.0	2.2	12.5	82.9
石 川 (18)	100.0	0.7	1.1	1.4	2.3	12.4	82.1
福 井 (19)	100.0	1.0	1.5	1.9	2.6	13.0	80.0
山 梨 (20)	100.0	1.0	1.7	1.8	3.3	16.3	75.9
長 野 (21)	100.0	0.6	1.1	1.2	1.8	10.5	84.8
岐 阜 (22)	...	...	...	...	...	...	...
静 岡 (23)	100.0	0.7	1.2	1.9	2.8	16.6	76.8
愛 知 (24)	...	...	...	...	...	...	...
三 重 (25)	100.0	1.0	1.6	2.5	3.0	13.3	78.6
滋 賀 (26)	100.0	0.8	1.4	1.7	2.2	12.6	81.3
京 都 (27)	100.0	0.7	1.3	1.5	2.2	11.5	82.8
大 阪 (28)	100.0	1.2	2.1	4.2	4.7	20.6	67.2
兵 庫 (29)	100.0	0.9	1.7	1.7	2.5	14.5	78.7
奈 良 (30)	100.0	0.8	1.7	2.2	3.4	16.3	75.6
和 歌 山 (31)	100.0	0.9	1.6	2.2	2.7	15.7	76.9
鳥 取 (32)	100.0	0.8	1.3	1.5	2.3	12.4	81.7
島 根 (33)	100.0	0.7	1.2	1.7	2.1	12.6	81.7
岡 山 (34)	...	...	...	...	...	...	...
広 島 (35)	100.0	0.8	1.6	2.0	2.7	15.9	77.0
山 口 (36)	100.0	1.0	1.9	2.4	3.4	18.1	73.2
徳 島 (37)	100.0	1.1	1.9	2.5	2.9	14.7	76.9
早 期 栽 培 (38)	100.0	1.0	1.9	2.3	2.7	13.5	78.6
普 通 栽 培 (39)	100.0	1.1	2.0	2.6	3.1	15.5	75.7
香 川 (40)	100.0	1.4	2.1	3.2	3.8	21.0	68.5
愛 媛 (41)	100.0	1.4	2.5	3.3	4.9	21.5	66.4
高 知 (42)	100.0	1.4	2.3	3.1	3.8	19.8	69.6
早 期 栽 培 (43)	100.0	1.0	1.7	2.2	2.9	18.0	74.2
普 通 栽 培 (44)	100.0	1.9	3.3	4.4	5.1	22.7	62.6
福 岡 (45)	100.0	1.5	3.1	4.3	5.1	26.1	59.9
佐 賀 (46)	...	...	...	...	...	...	...
長 崎 (47)	100.0	1.4	3.0	3.5	6.2	27.1	58.8
熊 本 (48)	100.0	1.2	2.4	3.0	4.9	23.8	64.7
大 分 (49)	100.0	2.1	4.4	5.6	8.2	32.2	47.5
宮 崎 (50)	100.0	1.0	2.0	4.4	6.2	27.5	58.9
早 期 栽 培 (51)	100.0	0.7	1.3	1.8	2.9	19.1	74.2
普 通 栽 培 (52)	100.0	1.2	2.4	6.1	8.2	32.8	49.3
鹿 児 島 (53)	100.0	1.1	2.0	3.2	4.1	20.9	68.7
早 期 栽 培 (54)	100.0	0.9	1.5	2.5	3.1	19.6	72.4
普 通 栽 培 (55)	100.0	1.1	2.1	3.4	4.4	21.3	67.7
沖 縄 (56)	...	...	...	...	...	...	...

注：1 ふるい目幅別重量分布状況は、10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆等のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある（以下同じ。）。

2 10月15日現在で、各都道府県において設置された作況標本筆等のおおむね80%以上でデータが得られた都道府県について調査結果を表章しており、それに満たない都道府県については「…」で示した（以下同じ。）。

対平均差													
計	1.70mm以上 1.75mm未満		1.75 ～1.80		1.80 ～1.85		1.85 ～1.90		1.90 ～2.00		2.00mm 以 上		
ポ イント	ポ イント		ポ イント		ポ イント		ポ イント		ポ イント		ポ イント		
0.0	0.0		0.0		△	0.1	0.0		△	0.1	0.2		(1)
0.0	△	0.1	0.0		0.0		0.6		3.0		△	3.5	(2)
0.0	△	0.1	△	0.3	△	0.3	△	0.3	△	0.3	1.3		(3)
0.0	0.0		△	0.1	△	0.1	△	0.1	△	0.5	0.8		(4)
0.0	0.0		0.2		0.1		0.6		4.0		△	4.9	(5)
0.0	0.0		0.1		0.1		0.0		△	1.3	1.1		(6)
0.0	△	0.1	△	0.1	△	0.3	△	0.7	△	1.3	2.5		(7)
0.0	0.0		△	0.2	△	0.2	△	0.4	△	1.6	2.4		(8)
0.0	0.2		△	0.2	△	0.5	△	0.3	△	0.7	1.5		(9)
0.0	△	0.2	0.1		△	0.9	△	0.6	△	4.9	6.5		(10)
...	...		...		...		...		...		...		(11)
0.0	0.0		△	0.1	0.0		0.1		0.8		△	0.8	(12)
0.0	△	0.3	△	0.4	△	0.6	△	0.4	△	2.1	3.8		(13)
0.0	0.0		0.2		0.0		△	0.1	2.8		△	2.9	(14)
0.0	△	0.6	0.0		△	0.9	△	1.0	3.2		△	0.7	(15)
0.0	△	0.3	△	0.5	△	0.8	△	0.8	△	3.1	5.5		(16)
0.0	0.0		△	0.1	△	0.4	△	0.2	△	3.2	3.9		(17)
0.0	0.2		0.3		0.3		0.4		1.1		△	2.3	(18)
0.0	0.2		0.0		0.0		△	0.1	△	2.2	2.1		(19)
0.0	△	0.1	△	0.1	△	0.2	△	0.3	△	1.2	1.9		(20)
0.0	△	0.1	△	0.2	△	0.4	△	0.6	△	3.0	4.3		(21)
...	...		...		...		...		...		...		(22)
0.0	0.1		0.0		0.1		0.2		2.0		△	2.4	(23)
...	...		...		...		...		...		...		(24)
0.0	0.1		0.1		0.4		0.6		0.0		△	1.2	(25)
0.0	△	0.1	△	0.1	△	0.3	△	0.2	△	0.9	1.6		(26)
0.0	0.0		0.0		0.0		0.5		1.6		△	2.1	(27)
0.0	△	0.1	0.0		0.6		0.3		1.1		△	1.9	(28)
0.0	△	0.1	0.1		△	0.5	△	0.4	△	0.8	1.7		(29)
0.0	0.0		△	0.1	0.1		0.5		2.1		△	2.6	(30)
0.0	0.0		0.1		0.3		0.4		2.8		△	3.6	(31)
0.0	0.1		0.0		0.0		0.0		1.6		△	1.7	(32)
0.0	0.0		0.1		△	0.1	0.2		1.7		△	1.9	(33)
...	...		...		...		...		...		...		(34)
0.0	0.1		0.4		0.4		0.8		4.4		△	6.1	(35)
0.0	0.1		0.5		0.1		0.7		3.3		△	4.7	(36)
0.0	0.1		0.4		0.1		0.2		△	0.3	△	0.5	(37)
0.0	0.1		0.5		0.0		0.1		△	1.7	1.0		(38)
0.0	0.1		0.4		0.1		0.3		0.6		△	1.5	(39)
0.0	0.2		△	0.4	△	0.2	△	0.8	△	3.5	4.7		(40)
0.0	0.2		0.6		0.6		1.0		2.6		△	5.0	(41)
0.0	0.6		1.1		1.6		1.3		7.4		△	12.0	(42)
0.0	0.4		0.8		1.1		1.0		7.6		△	10.9	(43)
0.0	0.9		1.7		2.3		1.8		7.2		△	13.9	(44)
0.0	0.1		0.4		0.6		0.8		4.1		△	6.0	(45)
...	...		...		...		...		...		...		(46)
0.0	0.1		0.4		△	0.1	0.9		1.3		△	2.6	(47)
0.0	△	0.1	0.1		△	0.1	0.6		2.1		△	2.6	(48)
0.0	0.5		1.4		1.7		1.6		4.9		△	10.1	(49)
0.0	△	0.1	0.2		1.7		2.2		4.4		△	8.4	(50)
0.0	0.0		0.2		0.3		0.3		0.5		△	1.3	(51)
0.0	△	0.2	0.2		2.7		3.2		6.7		△	12.6	(52)
0.0	0.0		△	0.1	0.0		△	0.2	△	0.9	1.2		(53)
0.0	0.0		△	0.1	△	0.3	△	0.9	△	4.0	5.3		(54)
0.0	△	0.1	△	0.1	0.1		0.0		0.0		0.1		(55)
...	...		...		...		...		...		...		(56)

3 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

4 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

3 令和元年産水稻玄米のふるい目幅別10a 当たり収量（10月15日現在）

単位：kg

全 国 ・ 都道府県						
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	529	525	517	507	492	411
北海道	571	568	562	555	541	465
青森	627	624	619	612	602	537
岩手	554	551	546	538	529	466
宮城	551	547	540	531	515	418
秋田	600	596	589	577	563	491
山形	627	624	618	611	597	514
福島	561	558	551	541	530	465
茨城	504	499	493	486	471	380
栃木	526	522	514	504	490	394
群馬	...	...	...	...	...	...
埼玉	482	476	468	453	430	299
千葉	516	513	508	501	488	407
東京都	402	398	390	379	362	273
神奈川県	470	464	454	441	421	309
新潟	542	540	535	530	520	457
富山	553	550	545	540	528	458
石川	532	528	522	515	503	437
福井	520	515	507	497	484	416
山梨	541	536	526	517	499	411
長野	620	616	609	602	591	526
岐阜	...	...	...	...	...	...
静岡県	518	514	508	498	484	398
愛知県	...	...	...	...	...	...
三重	477	472	465	453	438	375
滋賀	509	505	498	489	478	414
京都	505	501	495	487	476	418
大阪	502	496	485	464	441	337
兵庫	497	493	484	476	463	391
奈良	515	511	502	491	473	389
和歌山	494	490	482	471	457	380
鳥取	514	510	503	495	484	420
島根	506	502	496	488	477	413
岡山	...	...	...	...	...	...
広島	499	495	487	477	464	384
山口	476	471	462	451	435	348
徳島	464	459	450	438	425	357
早期栽培	456	451	443	432	420	358
普通栽培	470	465	455	443	429	356
香川	471	464	455	439	422	323
愛媛	470	463	452	436	413	312
高知	420	414	404	391	375	292
早期栽培	455	450	443	433	420	338
普通栽培	375	368	356	339	320	235
福岡	455	448	434	415	391	273
佐賀	...	...	...	...	...	...
長崎	457	451	437	421	393	269
熊本	484	478	467	452	428	313
大分	435	426	407	382	347	207
宮崎	465	460	451	431	402	274
早期栽培	459	456	450	442	428	341
普通栽培	469	463	452	424	385	231
鹿児島	454	449	440	425	407	312
早期栽培	438	434	427	417	403	317
普通栽培	458	453	443	428	408	310
沖縄	...	...	...	...	...	...

注：ふるい目幅別の10a当たり収量とは、都道府県の10a当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

4 令和元年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）（10月15日現在）

単位：t

全 国 ・ 都道府県						
	1. 70mm 以 上	1. 75mm 以 上	1. 80mm 以 上	1. 85mm 以 上	1. 90mm 以 上	2. 00mm 以 上
全 国	7, 771, 000	7, 709, 000	7, 600, 000	7, 452, 000	7, 235, 000	6, 038, 000
北海道	588, 100	585, 200	579, 300	571, 600	557, 500	479, 300
青森	282, 200	280, 800	278, 500	275, 400	270, 900	241, 800
岩手	279, 800	278, 100	275, 600	272, 000	266, 900	235, 300
宮城	376, 900	374, 300	369, 400	363, 300	352, 400	285, 700
秋田	526, 800	523, 600	516, 800	506, 800	494, 100	430, 900
山形	404, 400	402, 400	398, 700	393, 900	385, 000	331, 200
福島	369, 100	367, 300	362, 500	356, 200	348, 800	305, 600
茨城	344, 200	341, 100	336, 600	331, 800	321, 800	259, 200
栃木	311, 400	308, 900	304, 200	298, 600	289, 900	233, 200
群馬	...	...	...	...	...	...
埼玉	154, 200	152, 400	149, 600	144, 900	137, 700	95, 800
千葉	289, 000	287, 300	284, 700	280, 300	273, 400	227, 700
東京都	519	513	504	489	468	352
神奈川県	14, 300	14, 100	13, 800	13, 400	12, 800	9, 410
新潟	646, 100	643, 500	638, 300	631, 200	619, 600	544, 700
富山	205, 700	204, 700	202, 800	200, 800	196, 200	170, 500
石川	133, 000	132, 100	130, 600	128, 700	125, 700	109, 200
福井	130, 500	129, 200	127, 200	124, 800	121, 400	104, 400
山梨	26, 500	26, 200	25, 800	25, 300	24, 400	20, 100
長野	198, 400	197, 200	195, 000	192, 600	189, 100	168, 200
岐阜	...	...	...	...	...	...
静岡県	81, 300	80, 700	79, 800	78, 200	75, 900	62, 400
愛知	...	...	...	...	...	...
三重	130, 200	128, 900	126, 800	123, 600	119, 700	102, 300
滋賀	161, 400	160, 100	157, 800	155, 100	151, 600	131, 200
京都	72, 700	72, 200	71, 200	70, 200	68, 600	60, 200
大阪	24, 300	24, 000	23, 500	22, 500	21, 300	16, 300
兵庫県	182, 900	181, 300	178, 100	175, 000	170, 500	143, 900
奈良	43, 700	43, 400	42, 600	41, 600	40, 200	33, 000
和歌山	31, 400	31, 100	30, 600	29, 900	29, 100	24, 100
鳥取	65, 300	64, 800	63, 900	62, 900	61, 400	53, 400
島根	87, 500	86, 900	85, 800	84, 400	82, 500	71, 500
岡山	...	...	...	...	...	...
広島	113, 300	112, 400	110, 600	108, 300	105, 300	87, 200
山口	91, 900	91, 000	89, 200	87, 000	83, 900	67, 300
徳島	52, 400	51, 800	50, 800	49, 500	48, 000	40, 300
早期栽培	19, 800	19, 600	19, 200	18, 800	18, 200	15, 600
普通栽培	32, 600	32, 200	31, 600	30, 700	29, 700	24, 700
香川	56, 500	55, 700	54, 500	52, 700	50, 600	38, 700
愛媛	63, 900	63, 000	61, 400	59, 300	56, 200	42, 400
高知	47, 900	47, 200	46, 100	44, 600	42, 800	33, 300
早期栽培	29, 300	29, 000	28, 500	27, 900	27, 000	21, 700
普通栽培	18, 700	18, 300	17, 700	16, 900	16, 000	11, 700
福岡	159, 300	156, 900	152, 000	145, 100	137, 000	95, 400
佐賀	...	...	...	...	...	...
長崎	52, 100	51, 400	49, 800	48, 000	44, 800	30, 600
熊本	161, 200	159, 300	155, 400	150, 600	142, 700	104, 300
大分	89, 600	87, 700	83, 800	78, 800	71, 400	42, 600
宮崎	74, 900	74, 200	72, 700	69, 400	64, 700	44, 100
早期栽培	28, 900	28, 700	28, 300	27, 800	27, 000	21, 400
普通栽培	45, 900	45, 300	44, 200	41, 400	37, 700	22, 600
鹿児島	88, 500	87, 500	85, 800	82, 900	79, 300	60, 800
早期栽培	19, 100	18, 900	18, 600	18, 200	17, 600	13, 800
普通栽培	69, 600	68, 800	67, 400	65, 000	61, 900	47, 100
沖縄	...	...	...	...	...	...

注：ふるい目幅別の収穫量(子実用)とは、都道府県別の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

5 令和元年産水稻の作況標本筆の10 a 当たり玄米重の分布状況（10月15日現在）

単位：％

全 国 ・ 都道府県	計	100kg未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg以上
全 国	100.0	0.7	0.3	1.3	7.1	26.6	40.2	19.4	4.2	0.2
北 海 道	100.0	－	－	0.2	1.6	13.5	47.9	33.3	3.3	0.2
青 森	100.0	0.3	0.3	0.6	1.8	7.3	21.6	38.6	26.8	2.7
岩 手	100.0	－	0.3	0.6	2.4	15.0	49.4	28.2	4.1	－
宮 城	100.0	－	－	0.9	1.2	15.2	56.7	24.8	1.2	－
秋 田	100.0	－	－	0.5	0.8	6.8	33.9	48.3	9.2	0.5
山 形	100.0	－	－	0.3	0.6	4.4	21.2	51.1	21.2	1.2
福 島	100.0	－	－	－	3.1	12.3	40.7	39.2	4.4	0.3
茨 城	100.0	－	－	1.1	5.0	31.1	53.1	9.3	0.4	－
栃 木	100.0	0.4	－	－	4.6	27.9	46.7	17.9	2.5	－
群 馬	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
埼 玉	100.0	－	0.6	1.1	9.4	40.6	41.0	6.7	0.6	－
千 葉	100.0	－	0.4	0.4	4.2	27.4	48.3	18.1	0.8	0.4
東 京	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
神 奈 川	100.0	－	－	3.4	15.3	44.0	32.2	3.4	1.7	－
新 潟	100.0	0.2	－	1.8	3.6	18.0	48.6	23.4	4.2	0.2
富 山	100.0	－	－	0.9	2.7	15.0	48.2	29.1	3.6	0.5
石 川	100.0	－	－	－	4.8	23.0	50.0	20.9	1.3	－
福 井	100.0	－	－	1.7	4.8	20.4	60.1	12.6	0.4	－
山 梨	100.0	－	－	－	16.7	19.4	27.8	23.6	12.5	－
長 野	100.0	－	－	0.7	0.4	7.4	24.2	41.6	25.3	0.4
岐 阜	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
静 岡	100.0	－	－	1.1	8.4	26.8	41.9	17.3	3.9	0.6
愛 知	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
三 重	100.0	1.3	－	3.0	13.0	32.6	41.0	9.1	－	－
滋 賀	100.0	－	－	1.4	7.1	30.5	45.8	13.8	1.4	－
京 都	100.0	－	－	1.4	5.6	33.6	44.7	14.0	0.7	－
大 阪	100.0	－	－	－	－	44.9	55.1	－	－	－
兵 庫	100.0	－	－	2.9	9.2	35.0	42.7	9.7	0.5	－
奈 良	100.0	－	－	－	9.9	32.1	43.2	13.6	1.2	－
和 歌 山	100.0	－	－	6.0	7.0	28.0	45.0	13.0	1.0	－
鳥 取	100.0	－	－	2.0	8.7	28.0	42.6	14.7	3.3	0.7
島 根	100.0	－	－	0.5	8.7	34.4	43.1	12.3	1.0	－
岡 山	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
広 島	100.0	0.5	1.4	1.4	5.9	30.9	44.9	12.7	2.3	－
山 口	100.0	－	0.6	2.4	7.2	47.0	39.2	3.6	－	－
徳 島	100.0	－	1.3	2.7	13.3	42.7	36.0	3.3	0.7	－
香 川	100.0	－	0.7	－	12.7	49.9	30.0	6.7	－	－
愛 媛	100.0	－	0.7	4.7	10.0	44.6	33.3	6.7	－	－
高 知	100.0	1.2	2.4	4.1	31.2	33.5	24.1	3.5	－	－
福 岡	100.0	－	0.4	1.6	10.9	56.6	28.9	1.6	－	－
佐 賀	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
長 崎	100.0	－	0.7	2.7	18.0	47.9	26.7	4.0	－	－
熊 本	100.0	－	1.1	1.1	10.0	41.1	41.0	5.7	－	－
大 分	100.0	0.6	－	2.8	22.2	52.7	20.6	1.1	－	－
宮 崎	100.0	－	0.5	1.4	16.3	41.6	35.4	4.8	－	－
鹿 児 島	100.0	1.1	1.1	3.3	19.7	34.9	33.9	6.0	－	－
沖 縄	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

注：1 10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。

2 東京都及び沖縄県については、作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

6 令和元年産水稻の作柄表示地帯別作況指数（10月15日現在）

【農家等が使用しているふるい目幅ベース】

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
北海道 (104)	石狩	103	群馬 (98)	中毛	98
	南空知	104		北毛	98
	北空知	105		東毛	97
	上川	105			
	留萌	106	埼玉 (98)	東部	98
	渡島	102		西部	99
	檜山	98	千葉 (95)	京葉	97
	後志	101		九十九里	94
	胆振	105		南房総	98
	日高	106			
	オホーツク・十勝	109	東京 (97)	-	97
青森 (106)	青森	106	神奈川 (95)	-	95
	津軽	106			
	南部・下北	106	新潟 (100)	岩船	103
岩手 (103)	北上川上流	103		下越北	103
	北上川下流	103		下越南	100
	東部	106		中越	99
	北部	105		中魚沼	101
				上越	97
宮城 (102)	南部	100		佐渡	99
	中部	101	富山 (102)	-	102
	北部	102			
	東部	102	石川 (102)	加賀	103
秋田 (104)	県北	104		能登	100
	県中央	104	福井 (100)	嶺北	100
	県南	104		嶺南	99
山形 (105)	村山	105	山梨 (99)	-	99
	最上	105			
	置賜	105	長野 (100)	東南	99
	庄内	106		南信	101
福島 (102)	中通り	102		中信	100
	浜通り	102	岐阜 (99)	北信	100
	会津	103		西濃	99
茨城 (96)	北部	98		中濃	98
	鹿行	98		東濃	98
	南部	95		飛騨	99
	西部	95	静岡 (99)	東部	95
栃木 (97)	北部	98		西部	102
	中部	97			
	南部	97			

注： 全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

6 令和元年産水稻の作柄表示地帯別作況指数（10月15日現在）（続き）

【農家等が使用しているふり目幅ベース】

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
愛知 (98)	尾張	98	高知 (91)	中東部	93
	西三河	99		西部	88
	東三河	99			
三重 (95)	北勢	95	福岡 (91)	福岡	96
	中勢	95		北東部	93
	南勢	95		筑後	88
	伊賀	95	佐賀 (63)	佐賀	59
滋賀 (98)	湖北	98		松浦	79
	湖南	98	長崎 (94)	南部	93
京都 (99)	北部	100		北部	93
		97		五島	99
大阪 (101)	-	101	熊本 (94)	壱岐・対馬	101
				県北	94
兵庫 (99)	県南	99		阿蘇	91
	県北	98		県南	93
	淡路	99		天草	100
奈良 (100)	-	100	大分 (85)	北部	86
				湾岸	82
和歌山 (99)	-	99		南部	86
				日田	84
鳥取 (100)	東部	99	宮崎 (94)	広域沿海	95
	西部	100		広域霧島	92
島根 (99)	出雲	100		西北山間	95
	石見	97	鹿児島 (94)	薩摩半島	95
岡山 (98)	南部	98		出水薩摩	95
	中部	98		伊佐始良	91
広島 (95)	北部	94		大隅半島	94
		95		熊毛・大島	98
山口 (94)	東部	94	沖縄 (94)	沖縄諸島	97
	西部	94		八重山	92
	長北	95			
徳島 (98)	北部	98			
	南部	99			
香川 (95)	-	95			
愛媛 (94)	東予	95			
	中予	95			
	南予	91			

注： 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県の作況指数は早期栽培、普通期栽培を合算したものである。
また、沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県の作況指数の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平均収量を用いた。

7 令和元年産水稻の玄米品位の状況（10月15日現在）

単位：％

全 国 農業地域	区 分	整 粒	未熟粒	乳白粒・腹白粒	被害粒	死米・着色粒
全 国	重量割合	68.6	24.0	4.3	7.4	0.9
	前 年 値	69.2	25.7	2.7	5.0	0.7
	対前年差(ポイント)	△ 0.6	△ 1.7	1.6	2.4	0.2
北 海 道	重量割合	65.2	26.8	4.7	8.1	1.3
	前 年 値	64.9	29.0	3.7	6.2	1.0
	対前年差(ポイント)	0.3	△ 2.2	1.0	1.9	0.3
東 北	重量割合	74.0	18.4	2.9	7.5	0.5
	前 年 値	74.6	21.2	1.2	4.2	0.4
	対前年差(ポイント)	△ 0.6	△ 2.8	1.7	3.3	0.1
北 陸	重量割合	64.4	23.8	6.5	11.8	1.0
	前 年 値	69.8	22.8	1.9	7.5	0.3
	対前年差(ポイント)	△ 5.4	1.0	4.6	4.3	0.7
関 東 ・ 東 山	重量割合	70.4	23.7	3.7	5.9	0.7
	前 年 値	68.0	27.9	3.3	4.3	0.8
	対前年差(ポイント)	2.4	△ 4.2	0.4	1.6	△ 0.1
東 海	重量割合	62.9	31.7	6.1	5.3	1.6
	前 年 値	62.7	31.7	6.0	5.6	1.4
	対前年差(ポイント)	0.2	0.0	0.1	△ 0.3	0.2
近 畿	重量割合	65.3	26.9	5.5	7.9	0.7
	前 年 値	66.5	27.0	2.5	6.5	0.7
	対前年差(ポイント)	△ 1.2	△ 0.1	3.0	1.4	0.0
中 国	重量割合	68.6	27.0	4.8	4.4	1.2
	前 年 値	68.2	27.4	3.1	4.6	0.8
	対前年差(ポイント)	0.4	△ 0.4	1.7	△ 0.2	0.4
四 国	重量割合	64.8	30.8	3.9	4.5	1.8
	前 年 値	65.9	28.5	4.2	5.9	1.8
	対前年差(ポイント)	△ 1.1	2.3	△ 0.3	△ 1.4	0.0
九 州	重量割合	63.4	31.4	3.5	5.3	1.6
	前 年 値	66.2	29.1	3.2	4.8	0.9
	対前年差(ポイント)	△ 2.8	2.3	0.3	0.5	0.7

注：1 10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものであり、次回公表において数値が変動することがある。

2 当該品位分析は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

3 九州には沖縄県のデータを含む。

8 令和元年産水稻の刈取期及び刈取済面積割合（10月15日現在）

全 国 ・ 都道府県	刈 取 期						刈取済面積割合	
	始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較				
				対平年差	対前年差		対平年差	
	月 日	月 日	月 日				%	ポ イ ント
全 国	…	…	…	…	…		89	1
北海道	9. 18	9. 29	10. 8	1日早	5日早		99	0
青 森	9. 20	9. 30	10. 11	4日早	7日早		97	6
岩 手	9. 18	10. 3	…	2日早	4日早		86	1
宮 城	9. 19	9. 28	…	4日早	5日早		93	△ 2
秋 田	9. 19	9. 30	10. 14	3日早	3日早		98	4
山 形	9. 18	9. 30	10. 10	3日早	4日早		97	1
福 島	9. 26	10. 8	…	2日早	1日早		68	△ 8
茨 城	8. 29	9. 14	9. 28	並 み	3日遅		100	0
栃 木	9. 8	9. 22	…	並 み	1日遅		93	△ 1
群 馬	9. 21	…	…	…	…		47	△ 1
埼 玉	9. 3	9. 24	…	2日早	並 み		86	1
千 葉	8. 22	9. 5	9. 21	2日遅	5日遅		100	0
東 京	9. 23	10. 5	…	並 み	1日遅		85	△ 2
神 奈 川	9. 10	9. 30	…	3日早	3日早		88	2
新 潟	9. 8	9. 19	10. 1	2日早	3日早		99	0
富 山	8. 18	9. 11	9. 26	4日早	8日早		100	0
石 川	8. 23	9. 11	9. 28	1日早	2日遅		100	0
福 井	8. 18	9. 11	10. 3	並 み	2日遅		100	0
山 梨	9. 16	10. 3	…	並 み	1日早		87	2
長 野	9. 15	9. 29	…	2日早	1日早		93	1
岐 阜	9. 1	10. 2	…	2日早	1日早		77	1
静 岡	8. 29	9. 21	…	並 み	1日早		90	1
愛 知	8. 29	10. 6	…	1日遅	1日遅		70	0
三 重	8. 21	9. 5	9. 23	2日遅	5日遅		100	0
滋 賀	9. 4	9. 16	9. 29	1日遅	4日遅		100	0
京 都	9. 7	9. 25	…	並 み	3日早		87	△ 1
大 阪	9. 14	10. 14	…	1日遅	1日遅		77	5
兵 庫	9. 8	9. 30	…	1日早	1日早		88	3
奈 良	9. 8	10. 13	…	2日早	2日早		61	4
和 歌 山	8. 25	9. 18	10. 11	1日早	並 み		98	2
鳥 取	9. 10	9. 30	…	5日遅	3日遅		94	△ 1
島 根	9. 2	9. 17	10. 13	3日早	2日早		98	1
岡 山	9. 11	10. 9	…	並 み	2日早		57	△ 4
広 島	9. 5	9. 28	…	1日遅	2日遅		93	0
山 口	9. 7	9. 23	10. 15	2日早	並 み		95	2
徳 島 早期栽培	8. 9	8. 25	9. 7	2日遅	5日遅		100	0
普通栽培	8. 24	9. 13	10. 9	2日遅	4日遅		98	0
香 川	8. 22	10. 2	…	並 み	1日早		90	7
愛 媛	8. 21	9. 25	…	1日遅	1日遅		85	△ 4
高 知 早期栽培	7. 30	8. 10	8. 24	並 み	5日遅		100	0
普通栽培	9. 19	10. 3	…	6日早	8日早		93	5
福 岡	9. 6	10. 5	…	並 み	2日遅		83	3
佐 賀	9. 4	10. 11	…	1日早	1日遅		67	5
長 崎	8. 28	10. 13	…	1日早	1日遅		61	2
熊 本	8. 16	10. 11	…	1日遅	1日遅		58	△ 2
大 分	9. 18	10. 14	…	5日早	4日早		58	14
宮 崎 早期栽培	7. 28	8. 1	8. 9	並 み	4日遅		100	0
普通栽培	9. 27	10. 11	…	4日早	3日早		67	13
鹿児島 早期栽培	7. 25	8. 7	8. 27	1日遅	6日遅		100	0
普通栽培	10. 4	…	…	…	…		48	1
沖 縄 第一期稲	6. 3	6. 22	7. 10	3日早	2日遅		100	0
第二期稲	…	…	…	…	…		-	-

注：1 刈取期の始期、最盛期、終期とは、刈取済みの面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日である。

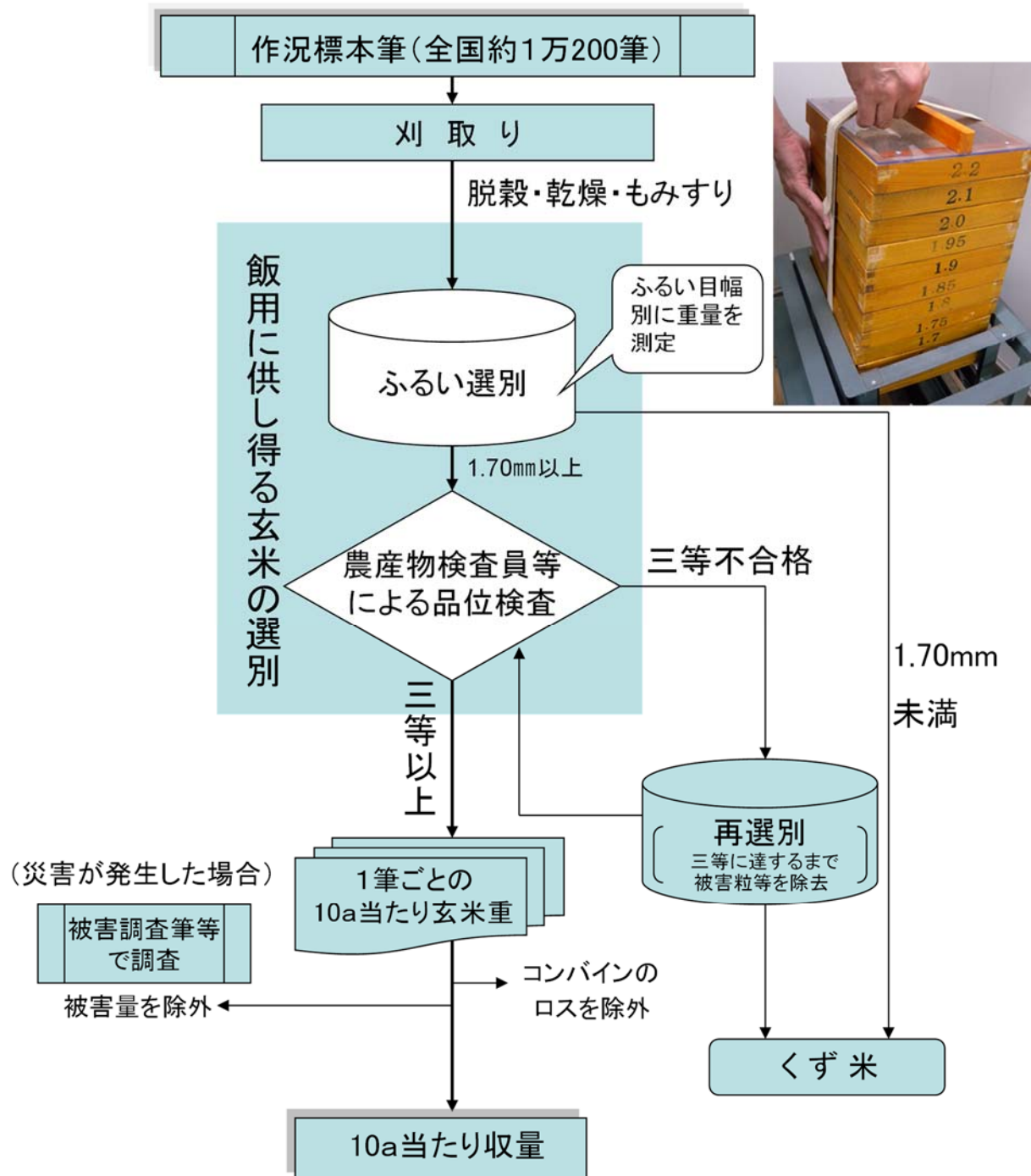
2 全国の「…」は事実不詳を示す。

3 都道府県の「…」は10月15日現在において、その期日に達していないことを示す。

【参考 1】

収穫量調査の流れ

収穫量調査は、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考 2】参照）ごとに一定面積の稲を刈り取り、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。



【参考 2】

作況標本筆^{ふで}とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆（1枚のほ場^{ふで}を筆と呼ぶ。）は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて次のように各地で選定し（全国で1万200筆）調査している。

全国の全ての土地
(母集団)



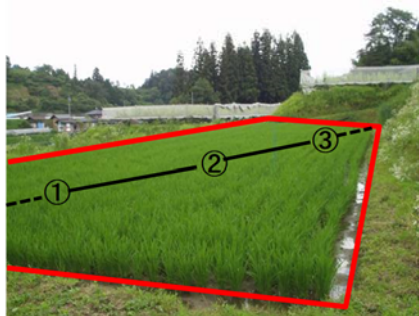
- 1 全国の全ての土地を200m四方（北海道は、400m四方）に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法（人間の恣意を排したくじ引きのような選び方）により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区
(200m四方の土地)



- 2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆
(全国で1万200筆)



- 3 各作況標本筆の対角線上の3か所（①、②、③）を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡（合計3㎡）分のサンプル採取（坪刈り）を行っている。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び予想収穫量調査として実施したものであり、水稻の作付面積、作柄状況・予想収穫量等を明らかにすることにより、生産対策、需給見通しの策定、経営安定対策、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

調査は、全国の各都道府県を対象に実施している。

3 調査対象数

- (1) 作付面積調査 標本単位区：39,411 単位区
- (2) 予想収穫量調査 作況標本筆：10,178 筆 作況基準筆：479 筆

4 調査事項

水稻の作付面積、穂数の多少、もみ数の多少等の生育状況、登熟状況、被害状況及び耕種状況

5 調査期日

- (1) 作付面積調査：令和元年7月15日現在
- (2) 予想収穫量調査：令和元年10月15日現在

6 調査・集計方法

- (1) 作付面積調査
職員又は統計調査員による標本単位区に対する実測調査により行った。なお、職員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。
- (2) 予想収穫量調査
職員又は統計調査員による作況標本筆及び作況基準筆に対する実測調査により行った。なお、職員又は統計調査員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

7 実績精度

作付面積調査の水稻作付面積に係る調査結果（全国）の実績精度（標準誤差率の推定値）は、次のとおりである。

区 分	標準誤差率 (%)
水稻作付面積	0.35

注：標準誤差率（％）＝標準誤差の推定値÷推定値×100

8 用語の解説

- (1) 「青刈り」とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの（WC S用稲、わら専用稲等を含む。）のほか、飼料用米等を指す。
- (2) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する 10 a 当たり予想収量の比率である。
なお、平成 26 年産以前の作況指数は 1.70mm のふるい目幅で選別された玄米を基に算出していたが、平成 27 年産以降の作況指数は、全国農業地域ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて 9 割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である（各全国農業地域の目幅は次表のとおり）。

全国農業地域名	所 属 都 道 府 県 名	農家等使用目幅
北 海 道	北海道	1.85mm
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1.85mm
北 陸	新潟、富山、石川、福井	1.85mm
関 東 ・ 東 山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野	1.80mm
東 海	岐阜、静岡、愛知、三重	1.80mm
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1.80mm
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1.80mm
四 国	徳島、香川、愛媛、高知	1.75mm
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	1.80mm
沖 縄	沖縄	1.75mm

- (3) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される 10 a 当たり収量をいう。

9 その他

- (1) 本調査（10月15日現在）は、収穫を終えた地域では刈取り実測により行ったが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定する方法により行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。また、作付面積は、概数値である。
- (2) 本調査についての確定値は、「令和元年産水陸稲の収穫量」として令和元年12月上旬に公表する予定である。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y4 】

【関連リンク】

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞政策統括官

http://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/

お問合せ先

◎本統計調査結果について

・作付面積に関すること

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 面積統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3681

（直通）03-6744-2045

FAX：03-5511-8771

・予想収穫量に関すること

生産流通消費統計課 普通作物統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3682

（直通）03-3502-5687

FAX：03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 広報普及班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3589

（直通）03-6744-2037

FAX：03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>